

心も体もポッカポカ 焚き火のうたげ

IN 西宮市立杜家郷キャンプ場

活動日時： A…12月24日(土)
B…12月25日(日)

活動プログラム：

午前	集合・あいさつ	おはようございます。今月は火を起こして温まるために、焚き火を行うよ。同時に、沢山の美味しいものを焼いて食べて、幸せな時間を過ごそう！
	焚き火 ＜前半＞	<p>ルールはたった一つ、「火を絶やさない事」。その為には葉っぱや木の枝、まつぼっくりなど色々なものを燃やして火を燃やし続けよう。どうすれば大きく燃えるかな？友達と相談しながら燃やしていこう。</p> <p>同時に、みんなで持ち寄った食べ物を切って、アルミホイルで巻いて焼こう。美味しくなあれ。</p> <p>いい匂いがしてきたね。お腹も減ってきた。そろそろいい頃合いかな？</p>
午後	焚き火 ＜後半＞ 片付け	<p>食べ物が続々焼き上がってきたから、みんなで焚き火の前で食べよう。芋はホクホクしていて甘みが出ていて美味しいね。マッシュマロは割箸に刺して焼くと、熱で周りが溶けてとても美味しいね。</p> <p>焚き火も大分落ち着いてきて、食べ物もなくなってきたね。片付けもしっかりと行うよ。アルミホイルが沢山落ちているから、全部拾って元通り以上にキレイにしよう。</p>
	振り返り まったねえ	<p>今月はゆっくり楽しめたんじゃないかな？だからこそ、いつも以上にメンバーと話して、名前もバッチリ覚えることが出来たね。今月の活動で友達と楽しさを分かち合うことの大切さを活動で改めて感じる事ができたね。来月から「楽しむ」ことを忘れずに活動をしていこう！！</p>



<全体感想>

普段はこちらから難しい課題を伝え、それをクリアするためにみんなで試行錯誤されながら活動を行っているのですが、今回は特に大きな課題もなく、比較的自由度の高い活動でした。「焼く→食べる→振り返り」のみなので、のびのびとされていたように思えます。役割をつくり、進めていくのですが、自身の役割が分からず、困惑されている方をチラホラ見かけました。何をしているのか尋ねても、「分からない」と返事があり、誰かにお願いされると動かれていました。所謂『指示待ち』です。普段の活動では、自発的に動こうとされる方の中に埋もれてしまっている状態でしたが、自由性のある活動だからこそ浮いてしまい、目立ってしまいました。ハピスマに来ていただいている以上、自分から何かをしていただけるように促していきます。メンバー皆「楽しみたい！」気持ちは同じと考えていますので、楽しみを自分から発信していきたくたいです。
(竹中哲郎)